

安全データシート

ページ: 1/9

BASF 3D Printing 安全データシート

日付 / 改訂: 12. 03. 2019

バージョン: 1.0

製品: Ultrafuse PA polyamide filament / Ultrafuse® PA ポリアミドフィラメント

(11120902/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 09.01.2023

1. 製品及び会社情報

Ultrafuse PA polyamide filament Ultrafuse® PA ポリアミドフィラメント

推奨用途: 3D印刷

会社名:

BASF 3D Printing Solutions B.V.

Eerste Bokslootweg 17

7821 AT Emmen, Netherlands

電話番号: + 31 591 820 389

FAX番号: +31 (0) 6 53 49 74 35

Eメールアドレス: sales@basf-3dps.com

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】:

本製品は、GHS分類基準に該当しない。

【GHSラベル要素】:

本製品は、GHS基準により有害性警告表示を必要としない。

他の危険有害性:

BASF 3D Printing 安全データシート

日付 / 改訂: 12. 03. 2019

バージョン: 1.0

製品: Ultrafuse PA polyamide filament / Ultrafuse® PA ポリアミドフィラメント

(11120902/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 09.01.2023

規制／注記にしたがって保管および取り扱いを行なえば、特に危険はない。

3. 組成及び成分情報

化学特性

単一製品・混合物の区別: 単一製品

ポリアミド

4. 応急措置

[一般的なアドバイス]:

溶融物による熱傷については、医師の診察を受けること。

[吸入した場合]:

必要に応じて呼吸補助具を使用する。安静にし、新鮮な空気のある場所へ移動させること。

[皮膚に付着した場合]:

溶融物による熱傷については、医師の診察を受けること。水と石鹼で十分に洗い流すこと。刺激が続くようであれば、医師の診察を受けること。

[眼に入った場合]:

眼に入った場合、大量の水で15分以上洗い流すこと。刺激が続くようであれば、医師の診察を受けること。

[飲み込んだ場合]:

入手可能な物理的形態においては、飲み込みは、起こりそうにない。もしも、飲み込んだら病院で診察を受けること。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: 最も重要な症状や影響はラベル（第2章を参照）や第11章に記載されている。

危険有害事項: 意図された用途と適切な取り扱いをすれば、危険性はないと考えられる。

処置: 症状に応じて処置（洗浄・機能回復）を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水、泡、粉末、二酸化炭素

[使ってはならない消火剤]:

棒状放水

[特有の危険有害性]:

記載の温度 > 300 ° C で発生することがある。: 一酸化炭素, シアン化水素

特殊な火災の場合には、その他の微量の有害物質が発生する可能性がある。火災の状況によっては、多くの分解物および酸化物が発生する。

BASF 3D Printing 安全データシート

日付 / 改訂: 12. 03. 2019

バージョン: 1.0

製品: Ultrafuse PA polyamide filament / Ultrafuse® PA ポリアミドフィラメント

(11120902/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 09.01.2023

[消火を行う者の保護具]:
自給式呼吸器を着用すること。

[追加情報]:
汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項]:
あらゆる着火源（熱、スパーク、裸火など）を近づけない。

[環境に対する注意事項]:
排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:
少量の場合: 適切な器具を用い回収し、廃棄すること。
大量の場合: 適切な器具を用い回収し、廃棄すること。
スパーク防止工具及び防爆機器を使用すること。

[追加情報]: 漏出／流出により床が滑りやすくなるので注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

粉塵が発生した場合には換気を行うこと。

安全取扱注意事項:
静電気放電に対する予防措置を講ずること。

[保管]

包装が損傷していない場合、本品は包装された状態で保管すること。

適切な包装容器材料: ステンレス鋼 1. 4301 (V2), ステンレス鋼 1. 4401 (V4), 高密度ポリエチレン (HDPE), 低密度ポリエチレン (LDPE), 紙
保管条件に関する追加情報: 凍結に敏感 熱に敏感

保管安定性:
湿気を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

職業暴露限度は、不明である。

【保護具】

[呼吸用保護具]:

呼吸保護具（もしエアゾール/粉塵が発生した場合）呼吸保護具（換気の悪い場合）固体微粒子および液体微粒子に対して中程度の有効性を示す粒子フィルタ。（例：EN 143 P2型もしくはEN 149 FFP2型）。

[手の保護具]:

機械的加工や熱溶解の条件下では、接触を防止するための手袋を着用すること。

[眼の保護具]:

サイドシールド付き安全眼鏡（フレームゴーグル）（例 EN 166）

[皮膚及び身体の保護具]:

保護具は作業と暴露レベルに応じて選定選択すること。

[一般的な安全及び衛生対策]:

機械処理および/又は熱溶解状態の間、接触を防止するために保護衣を着用する。粉塵の吸入を避けること。労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。

9. 物理的及び化学的性質

形状:	繊維状
色:	白色、半透明
臭い:	無臭
臭いのしきい値:	適用せず、臭気を知覚できない
pH:	不溶
融点:	約 191 – 197 ° C
沸騰開始:	適用せず
昇華点:	適用情報なし
引火点:	固体のため、未測定
蒸発率:	適用せず、この製品は、不揮発性固体である。
燃焼性 (固体/ガス):	可燃性低い。

BASF 3D Printing 安全データシート

日付 / 改訂: 12. 03. 2019

バージョン: 1.0

製品: Ultrafuse PA polyamide filament / Ultrafuse® PA ポリアミドフィラメント

(11120902/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 09.01.2023

爆発範囲の下限:	分類と表示に関係しない固体用に関するものである。	
爆発範囲の上限:	分類と表示に関係しない固体用に関するものである。	
発火温度:	> 400 ° C	(ASTM D1929)
熱分解:	> 300 ° C	
自己発火性:	自己発火性なし。	
自己発熱性:	自己発熱性物質ではない。	
爆発危険有害事項:	爆発性なし。	
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。	
放射能:		輸送目的用に放射能はない
蒸気圧:	適用せず	
相対密度:	データなし。	
嵩密度:	690 - 790 kg/m ³	
相対蒸気密度（空気）:	適用せず、この製品は、不揮発性固体である。	
水に対する溶解性:	不溶	
n - オクタノール/水分配係数（log Pow）:	適用せず	
粘度:	固体のため、未測定	

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

温度: > 300 ° C

熱分解: > 300 ° C

[混触危険物質]:

避けるべき物質はなし。

BASF 3D Printing 安全データシート

日付 / 改訂: 12. 03. 2019

バージョン: 1.0

製品: Ultrafuse PA polyamide filament / Ultrafuse® PA ポリアミドフィラメント

(11120902/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 09.01.2023

[危険有害な分解生成物]:

危険反応なし。

[危険分解物]:

一酸化炭素, シアン化水素, ϵ -カプロラクタム

熱分解物:

 ϵ -カプロラクタム

記載の物質/物質グループは、加工中に放出される可能性がある。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性の評価:

溶融物に接触すると、熱傷になることがある。

刺激性

刺激性作用の評価:

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

実験または計算によるデータ:

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:機械的刺激を引き起こす可能性がある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:

化学構造は感作作用を示唆していない。

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

発がん性

発がん性の評価:

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

発生毒性

BASF 3D Printing 安全データシート

日付 / 改訂: 12. 03. 2019

バージョン: 1.0

製品: Ultrafuse PA polyamide filament / Ultrafuse® PA ポリアミドフィラメント

(11120902/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 09.01.2023

催奇形性の評価:

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

特定標的臓器毒性、単回ばく露:

単回暴露評価:

入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

反復投与毒性と特定標的臓器毒性、反復ばく露

反復投与毒性の評価:

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

吸引性呼吸器有害性

予測される吸入危険性はない。

その他該当する毒性情報

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

12. 環境影響情報**環境毒性**

水生生物に対する毒性の評価:

水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。本品は未試験である。記述は、本品の構造に基づくものである。

移動性

環境区分間の輸送評価:

試験は、科学的に正当化されていない。

残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価（水中環境）:

実験によると、本品は不活性であり、非分解性である。

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

生体蓄積性はないと考えられる。

生体蓄積性:

本品の安定性と水に対する不溶性のため、生物への悪影響は考えにくい。

[追加情報]

環境面での最終到達点及び経路に関する追加説明:

本品の安定性と水に対する不溶性のため、現在までの知見によると環境への悪影響は考えにくい。

13. 廃棄上の注意

国のまたは地方の法定事項に従うこと。

[汚染された容器]:

容器は完全に空にすること。

完全に空にした容器は再利用できる。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

海上輸送

IMDG

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

Sea transport

IMDG

Not classified as a dangerous good under transport regulations

航空輸送

IATA/ICAO

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

Air transport

IATA/ICAO

Not classified as a dangerous good under transport regulations

15. 適用法令

消防法: 非危険物, 指定可燃物・合成樹脂類 (その他のもの)

その他の規則

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

BASF 3D Printing 安全データシート

日付 / 改訂: 12. 03. 2019

バージョン: 1.0

製品: Ultrafuse PA polyamide filament / Ultrafuse® PA ポリアミドフィラメント

(11120902/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 09.01.2023

16. その他の情報

他の用途については、製造業者に問い合わせること。対応する職場作業員保護措置に従うこと。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。